

岩滑小学校区ふくし井戸端会議（第2回）ダイジェスト

岩滑小学校区開催

発行元：半田市 平成30年10月

第2回岩滑小学校区ふくし井戸端会議は、『誰もが安心してくらせるまち』をテーマに、地域について、前回の意見をより深く話し合いました。

日時：平成30年10月20日（土）
10時00分～11時30分
場所：修農公民館（平井町7-43）
参加者：27名
内容：①前回のふりかえり
②安心して地域で住み続けるために
～マンダラートシートを使って～



①前回のふりかえり

今回は、タイムトラベルボードを使い、自分や身近な方、地域の現在と未来（10年後）を考え地域がどのように変化しているか比べました。その中で、増えているものや減っているもの、あるといいもの、続けているものをグループで話し合いました。

②安心して地域で住み続けるために～マンダラートシートを使って～

今回は、前回の意見を参考に、『安心して（元気で）この地域で住み続けるために』をテーマにマンダラートシートを使用し、グループで話し合いを行いました。

〔マンダラートシートとは〕 まんだら もよう

マンダラートは、仏教に登場する曼荼羅模様由来のもので、それに似たマス目にアイデアを書き込んでいくことで自然にアイデアを広げていくことができる技法のこと。

【STEP①】安心して（元気で）この場所（地域）で住み続けるには、どうしたらよいか、どうありたいか、今後も続けたいことをグループで話しました。

【STEP②】①で出た意見からグループで1つメインテーマを選び、再度話し合いを行い、そのテーマについて具体的に深めました。

<3グループそれぞれで決めた②のメインテーマと、そこから見えてきたもの>

身近な居場所 子どもや高齢者だれもが集まれる居場所があるといい。そこで、世代間の繋がりをづくり、地域のことなどを若い世代に受け継いでいく。

みんなが集まれる場所 祭りは多世代が集まるものなので今後も残していきたい。子どもも集まれる駄菓子屋などができ、そこでお茶も飲めるといい。

駐在所の復活 昔あった駐在所が復活してほしい。また、老人憩いの家の活用等をして、集まれる場や相談ができる場があるといい。

皆さんの意見を実現するために、今後、具体的な取組を考えていきましょう！

お問い合わせ：半田市社会福祉協議会 0569-23-7361

半田市 生涯学習課 0569-23-7341 / 地域福祉課 0569-84-0641

